

達成度：H30.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

企画財政課の目標（平成29年度）自己評価書

企画財政課長 岡野 義広

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
1 総合計画の策定（企画・地方創生推進室） 第5次酒々井町総合計画で掲げた目標の実現を図るため、新たに平成29年3月に策定した後期基本計画に基づき各施策の効果的な推進に努めます。	4	第5次酒々井町総合計画後期基本計画の周知を図るとともに、総合計画に掲げる主要な施策・事業等の進捗状況や達成度を把握し、継続的見直しや改善を図ることで目標の実現を図るため事業の効率的な推進に努めました。
2 まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進（企画・地方創生推進室） 町の実情を踏まえ、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むため、町総合計画のアクションプランでもある酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策・事業の進捗状況等を検証し、地方創生の推進に積極的に取り組みます。	4	酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けている各事業を積極的に推進するための、地域再生計画「酒々井町100年安心して住めるまちづくりプラン」の効率的な展開を図るとともに事業の進行管理に努めました。 また、新たに地域再生計画「日本で一番古い町／酒々井町～日本の祖、日本人の故郷づくりプラン」を国より認定され、これにより、町の地方創生の取組について更なる深化を図ることを可能としました。
3 広報活動の充実（広報広聴班） 広報ニューしすいの読者の拡大に努めていきます。読者に興味を持っていただくために、常に最新の話題と情報を提供できるよう関係部署と連携して情報収集に努めます。 また、読者が広報紙を手にとってもらえるよう、裏表紙をフルカラー、中身を2色印刷し、多くの人が見やすく読みやすいように、文字にユニバーサルデザインフォントを	4	行政情報等を関係部署と連携して町民に対して最新の情報提供ができました。 広報紙の表紙、裏表紙のフルカラー、中身の2色印刷化を実施し、記事を読みやすいように文字をユニバーサルフ

採用して広報紙を発行します。 ※ユニバーサルデザインフォント：「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づいたフォント。 ※ユニバーサルデザイン：できるだけ多くの人が利用可能であるようなデザインを基本コンセプトとしたデザイン。 4 広聴活動の充実（広報広聴班） 広聴活動は、町政に対する提言等を聴き、よりよい町政運営を推進する上で重要な役割を担っています。引き続き関係部署と連携して的確な広聴活動の周知を図ってまいります。 5 統計事務の充実（広報広聴班） 今年度は、「工業統計調査」、「就業構造基本調査」、「住宅・土地統計調査単位区設定」2調査1準備事務が行われます。工業統計調査は町内全域の製造業を営む事業所を対象として活動実態を明らかにすることを目的に調査票が行われます。就業構造基本調査は町内指定の3調査区の町民を対象に就業・不就業の実態を明らかにすることを目的に調査が行われます。住宅・土地統計調査単位区設定事務は、平成30年住宅・土地統計調査の事前調査事務となります。2調査1準備事務において、的確かつ正確な統計結果を得るために、統計調査員の役割は非常に重要であるため調査員の資質向上のため引き続き指導していくとともに統計調査員の人員確保に努めます。 6 財政健全化の推進（財政班） 財政の健全化を図ることが重要であることから、全体事業を見直しながら、簡素で効率の良い予算執行を指導します。予算編成に当たっては、酒々井町財政健全化計画により、現状を把握しながら歳出の削減と歳入の確保に努め、財政の健全化に努めます。	フォントを使用して広報紙を発行しました。 4 法律相談や心配ごと相談など各種相談事業を含めて、広報ニューしすいや町ホームページに掲載し、町民に的確な広聴活動の周知を図りました。 4 「工業統計調査」1名、「就業構造基本調査」3名、「住宅・土地統計調査単位区設定」4名の統計調査員が、町内企業・事業所及び対象世帯に調査票の配布及び回収等の業務を実施しました。町は調査員が円滑に調査業務が進められるように連絡を密に取りながら調査を進めてもらいました。 それぞれの各統計調査について、県の提出日までに調査票等の提出ができました。また、調査期間中、調査員に大きな事故や怪我はなく無事に調査を終えることができました。統計調査員について、3名の人員確保ができました。 4 財政健全化判断比率については、各比率とも健全レベルにありますが、今後の人口減少・少子高齢化による社会保障費等の増大に配慮し、特に地域福祉基金・減債基金等への積立を行いました。
---	--

7 使用料・手数料の見直し検討（財政班） 消費税の増税の時期を見据えながら、今後の町の使用料・手数料の見直しについて方針を決定の上、その方針に沿った取り組みを進めます。 8 入札契約制度の見直し（管財班） 公共工事の品質の確保や、入札不調への対応を図るため、入札契約制度の改善に取り組めます。 チャレンジ目標 町の行政情報、イベント情報、緊急情報を「届ける」「伝える」手段の拡充として、SNS（twitter）の活用を検討します。	3 4 4	消費税の増税延期に伴い、使用料・手数料の見直しも機会を失い、引き続き見直しの時期を見据えながら検討を行いました。 入札契約制度について、「中間前金払制度の導入」、「優良建設業者表彰制度の導入」並びに「低入札価格調査の基準価格及び最低制限価格の設定基準の改正」を行いました。 7月31日に酒々井町公式 twitter を開設し、行政情報、イベント情報等を発信しました。 平成30年3月末現在のフォロワー数は84人となっています。 今後も「届ける」「伝える」手段として、SNS（twitter）の活用を図っていきます。
---	----------------------------	--